

ゆふツーリズム推進プロジェクト

対象とする課題

由布市は、由布岳や温泉等の自然環境や神楽等の歴史文化等様々な地域資源があります。由布市の魅力は、これらの資源を直接体験することでより深く感じられるのですが、現状は訪問者にそのような体験を十分に提供できていません。由布市の地域資源を十分に活用した魅力あふれるツーリズムを展開していくため、以下の課題に取り組みます。

- ① 観光基本計画においてツーリズムの素材は概ね洗い出しているが、健康づくり、食等といった由布市の魅力を直接体験できるメニューの開発、パッケージ化ができておらず、ツーリズムメニューの企画、実施、広報、評価を行う組織体制の構築ができていない。
- ② 農家民泊体験やクアオルト研究会等の個別的な取り組みがあるが、それらの連携ができておらず、またそれらの事業における受け入れ地域、参加者のデータや感想等の共有ができていない。また来訪者のニーズ把握ができていない。
- ③ ツーリズムを受け入れる市民や事業者等との連携体制が構築できていない。また来訪者の感動体験には、市民との交流が重要なポイントであるが、市民の受け入れ体制ができていない。

目標

豊かな温泉や湧水、大分川を中心とした地形、自然がつくり出す四季折々の風景・神楽等の伝統文化、農業や畜産業に支えられた食等の資源を十分に活用した、由布市の魅力をより深く楽しめるツーリズム（ゆふツーリズム）の推進体制を構築し、メニューを充実させ、パッケージ化します。また、ツーリズムの実施を通じて、市民と来訪者が交流し、市民がやりがいを感じながら参加し、来訪者が感動や共感を持つような機会を創出します。

基本方針

- ① ツーリズムの新規メニューの充実、パッケージ化
 - a) ツーリズムの企画、実施、広報、評価を行う体制の構築
 - b) 由布市の資源をより深く体験できるメニューの企画、実施
 - c) 由布市の資源をより深く体験できるツーリズムメニューのパッケージ化とPR活動の実施
- ② ツーリズムに関する市民や来訪者等へのニーズ調査
 - a) 既存のツーリズムにおける受け入れ地域、参加者等への意向調査と調査結果の共有
 - b) 受け入れ地域（候補も含む）のツーリズムに関する意向調査
- ③ 市民のおもてなし精神の醸成とスキルの向上、地域の受け入れ体制の構築
 - a) 受け入れる市民を対象とした講座、講習会の開催
 - b) 地域の受け入れ体制の構築

成果指標

指標名	直近値	目標値	指標の説明
企画、実施したツーリズムの新規メニュー数	0 件	20 件（H 32 年度）	温泉や地形を生かした健康志向のツーリズム等、新しいメニューの開発を進める
企画、実施に参加した市民の数	0 人	延べ 20 人（H 32 年度）	
市民や企業向け講座の受講者数	0 人	延べ 100 人（H 32 年度）	

■ 推進体制



ツーリズムの企画、広報、実施、評価体制を整える。企画、実施、広報にあたっては、市民や事業者等と連携して取り組む。

■ 目標実現に向けた主な取り組み

	主な取組名	取組内容の説明	担当課	関係課
1	ツーリズムの企画、実施、広報、評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ツーリズム推進体制の構築 ・ツーリズムメニューの企画、実施 ・ツーリズムメニューのパッケージ化とPR活動の実施 	商工観光課 健康増進課 農政課 総合政策課	各地域振興課 関係課
2	ツーリズムに関する調査	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ地域、来訪者等を対象とした意向、ニーズ調査、関係者における調査結果の共有 	商工観光課 健康増進課 農政課 総合政策課	各地域振興課 関係課
3	市民の地域表現力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や企業向けの講座、講習会の開催 ・地域の受け入れ体制の構築 	商工観光課 健康増進課 農政課 総合政策課	各地域振興課 関係課

■ 目標実現に向けたステップと5カ年のスケジュール

	主な取組名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
1	ツーリズムの企画、実施、広報、評価					
2	ツーリズムに関する調査					
3	市民の地域表現力の向上					



ゆふリース
推進プロジェクト

